

## 19. 広域的な移住定住促進に関すること

主管：地域振興課

### 経緯

木曾地域の人口は、減少に歯止めが掛からず、郡内各町村では、「総合戦略」を策定し、人口減少・少子高齢化を緩やかにすべく様々な取り組みを行っている。

その一つとして、移住定住促進についても取り組みが行われており、「連携中枢都市圏構想」や「定住自立圏構想」に該当しない木曾地域においては、県との連携で「木曾地域広域連携推進会議」を設置し、人口減少・少子高齢化を緩やかにする施策についても検討していくこととしている。

### 現状と課題

現状 木曾地域への移住定住に関する窓口は、各町村ごとの設置となっている。

課題 現状は各町村での対応のため、単独町村への移住定住受け入れとならざるを得ない状況でもあり、木曾地域全体の人口増を考えた場合、不利な面がある。町村間の情報共有の多面化のためにも広域的な対応が求められている。

### 今後の方針

木曾地域共通の課題であり、町村の連携が必要であることから、木曾地域広域連携推進会議で企画・検討を行い、木曾広域連合が実施主体となり各種事業に取り組んでいく。

### 施策

- 1 木曾地域移住関連情報ホームページの開設
- 2 移住コーディネーターの配置
- 3 木曾地域の暮らしや仕事等を体験する移住促進ツアーの開催